

漢方学術講演会の御案内

日本薬剤師研修センター認定研修会 (予定)
漢方薬・生薬認定薬剤師制度認定研修会 (予定)

拝啓 時下、先生方におかれましては、益々ご健勝のこととお慶び申し上げます。
さて、この度 下記の日程、内容にて学術講演会を開催する運びとなりました。先生方には諸事
ご多忙のこととは存じますが、万障お繰り合わせの上ご出席下さいますようお願い申し上げます。

敬具

記

日時 平成 23 年 11 月 24 日 (木) 19:00~21:00
場所 コンセーレ (栃木県青年会館) 大ホール
宇都宮市駒生 1 丁目 1 番 6 号
Tel 028 (624) 1417 (代)

司会 : 佐野厚生総合病院 薬剤部長 小菅 敏雄

講演①:

「整形外科疾患の漢方治療を科学する」

大田原赤十字病院 東洋医学科部長

八代 忍 先生

講演②

「治療方針に則した漢方薬の服薬指導～医師との連携～」

北里大学東洋医学総合研究所 薬剤部科長

緒方 千秋 先生

* 講演①②要旨は裏面をご覧ください。

* 受付にて参加費を徴収させていただきます。

((社) 栃木県薬剤師会会員および栃木県病院薬剤師会会員 500 円、それ以外の参加者 1000 円。)

* 当日はお弁当の用意をしております。

共催 (社) 栃木県薬剤師会
栃木県病院薬剤師会
(株) ツムラ

【連絡先】028-633-0561

※(個人情報について)ご参加された方々の個人情報を利用させていただく場合があります。なお個人情報につきましては、安全管理のために必要な措置を講じ、適切に保管・管理を行います

FAX : 0 2 8 - 6 3 3 - 2 5 0 6 (この用紙のまま送信ください)

11 月 24 日 漢方学術講演会 参加申込書

御施設名

人数 :

名

講演要旨

講演①

「整形外科疾患の漢方治療を科学する」

大田原赤十字病院 東洋医学科部長

八代 忍

要旨

整形外科領域では、主に慢性疼痛性疾患に対して漢方薬が頻用されてきた。しかし、最近ではさまざまな疾患に漢方が応用され、従来の考え方では適応外と思われる疾患に対しても奏功した症例が散見される。今回、変形性膝関節症、外傷性筋挫傷、心因性疼痛、骨関節感染症を中心に、処方・生薬の作用機序と照らし合わせて漢方薬の効果を解説したい。

講演②

「治療方針に則した漢方薬の服薬指導 ～医師との連携～」

北里大学東洋医学総合研究所 薬剤部科長

緒方 千秋

要旨

漢方薬の服薬指導は、難しいという話をよく耳にする。当研究所では、問診票や診療録から患者情報を得て、医師の処方意図を理解して服薬指導を行っている。また漢方薬の服薬指導は添付文書からの情報だけでなく、漢方薬という素材の特徴を理解して行わなければならない。そのためには漢方薬の原典や処方名の由来、本草学的効能など漢方薬に関する多くの知識を身につける必要がある。漢方薬の服薬指導を行うために、本講演によって得た知識を活用していただきたい。